

ワーキング・ウーマン
〒464-0092 名古屋市千種区
茶屋が坂 2-6-B-805
(052)842-2739(内藤)
留守番電話・FAX
http://www008.upp.so-net.ne.jp/w_woman/

♀W・Wニュースは隔月発行です
申込先 干振替 00870-4-10024
ワーキング・ウーマン
年会費 2,000 円



WORKING WOMAN
男女差別をなくす愛知連絡会

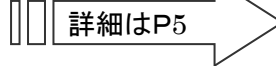
☆春のフェミ祭り開催します

フェミ祭りはWWの交流の場です。フェミを使ったことがなくても、もちろん参加できます。ランチをとりながら楽しいひと時を過ごしましょう！！

♀日時: 5月13日(日)11:00~13:30

♀場所: 東海ジェンダー研究所 6階(金山 ダイエー北)

♀会費: 1000円+500フェミ



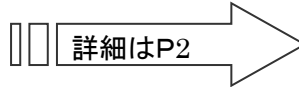
☆例会開催:

ILOに提訴した原告が語る日本の男女賃金差別

♀日時: 6月3日(日)13:30~

♀場所: 東海ジェンダー研究所 6階(金山 ダイエー北)

♀参加費: 無料



=CONTENTS=

- * 報告: さよなら原発1千万人署名 …1
- * お知らせ: 6月例会 ILO を提訴した原告に聞く…2
- * 投稿: WW 会員山本和子さんを偲んで…3-4
- * お知らせ: WW 推薦本「バックラッシュの生贄」…4
- * お知らせ: 春のフェミ祭り案内 …5
- * お知らせ …5/5 原発が止まる日一緒に歩こう…5

- * 女の映画評「マーガレットサッチャー鉄の女の涙」…6-7
- * 投稿: 映画「山川菊栄の思想と活動」を見て…8-9
- * 報告: 女性ユニオン名古屋セクハラ学習会…9
- * WW会計報告と会費値下げのお知らせ…10
- * 資料室…11-12
- * 情報コーナー…13-14

(報告)

沢田研二さん、ありがとう！

「さようなら原発1千万人署名」

299筆！集まる！

沢田研二さん主演、音楽劇“お嬢さん お手上げた”は、東京・大阪・名古屋の3ヶ所で公演され、それぞれの会場で“さようなら原発1千万人署名”が取り組まれた。沢田研二さんはこの署名の賛同人でもあり、フクシマを歌った反原発ソングを自ら作詞し、歌い、CDも発売している。4月17日からの名古屋公演会場(ウインクあいち)で、WWは東海ネット(WWも参加)のお仲間3名の方とともに、署名活動に取り組んだ。WWからは6名が参加し、総勢9名でローテーションを組み、4回すべての公演で、各回4名までという参加条件の最大値で取り組むことができた。

成果は3日間通して299筆と、署名用紙入りの封筒約250部も受け取っていただいた。

開演前の30分と、休憩の15分、終演後のすべてで署名集めOKとのことで、長丁場の取り組みであったが、主催者側の計らいで、観劇を許され、暇どころか、開演後に場内に走り、幕が下りだした途端に、ロビーの長机に向かって走り、トレードマーク入りのTシャツに着替えるという役者の早替り並みの忙しさであった。ロビーでの声かけも、初日は胸ドキドキの引き気味であったが、通しで参加した岡田は、徐々に慣れて、まっすぐに来場者を捉えて「沢田研二さんも賛同され

ています、さよなら原発1千万人署名です。ご協力をお願いします」と、明瞭に声を出せるようになった。なかには「原発は分からないから」と、尻込みされる方もいたが、こうした場でこそ脱原発を訴える必要を感じる。この人たちに“脱原発の訴え”が普通の人の普通の訴えであると感じてもらえたら、大成功である。そのためには、威風堂々と、人数も1人2人ではさみしい。3名、4名で取り組めたことは心強かった。

ジュリーこと沢田研二の威力は健在であった！！cobaの曲によるアコーディオンとチェロとパーカッションの生演奏がムードを盛り上げた“観劇”も良かったー！

4月16日現在の1千万人署名集約数 630万筆 を越えました。あと一息、いや二息か。集まって欲しい！1000万！がんばるぞー(岡田記)



例 会

ワーキングウーマンの今年の活動軸のひとつ
「同一価値労働・同一賃金実現のための活動」

ILOに提訴した原告が語る日本の男女賃金差別

商社ウィメンズユニオンや全石油昭和シェル労働組合など三労組は09年、男女の賃金格差の是正を求めてILOに提訴しました。これに対し、国際労働機関（ILO）は昨年11月、仕事の価値が同じなら男女同じ賃金とする「同一価値労働同一賃金の原則」を定めた国際条約について、法律の規定が不十分だと日本政府に対し勧告しました。

全石油昭和シェル労働組合副委員長、男女差別裁判元原告・均等待遇アクション21事務局・日本女性差別撤廃条約 NGO ネットワーク世話人の柚木康子さんにILO・CEDAWの対応や近況を話していただきます。

日 時 2012年6月3日(日) 13:30～

場 所 東海ジェンダー研究所(金山ミズビル6F)

柚木康子さんのプロフィール

全石油昭和シェル労働組合副委員長、男女差別裁判元原告

均等待遇アクション21事務局

日本女性差別撤廃条約 NGO ネットワーク世話人

昭和シェル野崎裁判東京高裁判決、同現役裁判東京地裁判決、兼松事件東京高裁判決がILO100号条約違反として2009年7月ILOに申立。

昨年11月のILOの結論を活かすため取組中。

山本和子さんを偲んで

● 訃報

ご存知の方も多いと思うが、かつて鈴鹿市の男女差別と闘った山本和子さんがこの3月に亡くなられた。享年89。

彼女はWWの会員でもあったので、おつれあいから、会の連絡先にお電話をいただいた。その日は山本さんが亡くなられてからすでに1週間が過ぎていて、葬儀も終えておられたので、翌々日の3月20日、私は鈴鹿の山本さんのお宅に献花にうかがい、おつれあいやご長女とお話をする事ができた。それによると、山本さんは骨折で入院しておられたが、退院間近かに肺炎となり、本当に突然亡くなられたということであった。

● 出会い

私が就職したのは、1975年の国際女性年だが、その年、私はある集会で一人ピラを配る女性に出会った。それが、山本和子さん。鈴鹿市の男女差別に憤り一人で市を相手取り1972年から裁判をしていた。その裁判支援を求めるピラを配っていたのだ。少し前に、富田さんから、「すごい女性がいるよ」と聞いていたので、すぐに彼女だとわかり、山本さんに「是非、支援をしたい」と申し出たのだ。山本さんは、驚きそして大変喜んでくださった。以来、私は、山本さんの裁判を支援することになった。

● のめりこむ

山本さんは公務員で初めて市の昇格昇給の男女差別は違法と、提訴した人である。公務員であるのに、鈴鹿市は初任給に男女差があり、職場結婚の女子職員に対する定期昇給を停止し、男女別の昇任昇格基準があったため、彼女が計算した生涯賃金の男女差は2367万9958円、マンション1戸分、となった。まだパソコ

ンもない時代、彼女は様々な資料を自分で作り、それをもとに、配布ピラや裁判資料の元を作った。それは、本当にきれいな字で几帳面にきちんと作られていて私はいつも感心してながめていたものである。

就職したばかりの私には、山本さんの怒りは我がことと同じだった。この勇氣ある人を是非支援したいと思ったのだが、彼女の家で会議を持ち、あるときは泊めていただいたりするうち、山本さんから学べる事がたくさんあって幸せだなど思うようになった。また、東京や大阪で闘う女性たちからの支援を得るため、よく現地に出向いたが、その出会いも本当に貴重であった。そんなわけで、私は、山本裁判の支援にかなりのめりこんで行った。そして、1980年津地裁で山本さんは勝利判決を得た。「原告の昇格を実施しなかったことは地方公務員法第13条違反」と明快であった。しかし、1983年名古屋高裁では敗訴し、最高裁で闘うことになった。ここまできたら、最高裁判決がほしいところだが、当時の力関係では、最高裁で勝利判決を得るのは困難と判断し、和解の道を選ぶことになった。1985年、勝利的和解をし、13年にわたる裁判は終わった。この裁判の影響により、鈴鹿市の昇格差別は大幅に是正された。

● 大きな存在

久々にお会いした山本さんのおつれあいは、あの頃とほとんど変わっておられなかった。公判日、彼は、いつもひっそりと、しかもにこやかに傍聴し、集会に参加しておられたが、その時と同じ柔らかな雰囲気そのままであった。ご長女の話では、おつれあいは、裁判闘争中ずっと食事作りをされていたそうで、「母が本当にうれしそうに『お父ちゃん、ありが

と』って言うんですよ」と、なつかしそうに話された。そんなご長女も、若い頃、裁判に没頭する山本さんに反抗し批判したことがあったそうで、その時、普段やさしいおつれあいがひどく彼女をしかったという話をされた。よく覚えていないが「お母さんは大切なことをしているんだ」というようなことだったとか。

山本さんは、裁判の終わった年に定年退職をされ、一時、大病を患われた時もあったが、大変な読書家で内村鑑三全集を読まれたり、相変わらずの几帳面な字

で投稿や手紙を書いておられた。後年は、キリスト教の洗礼をうけられ、信仰の道を歩んでおられた。別れ際、ご長女が「まだ、気持ちの整理がつきません。母は大きな存在でしたから」とポツンと言われた。強い信念で働き、闘い、生き抜いた山本和子さんは、私にとっても本当に大きな存在であった。ご冥福を祈ります。

(0)



■WW 本の推薦

『バックラッシュの生贄——フェミニスト館長解雇事件』

(三井マリ子・浅倉むつ子編、旬報社、1400円)

女叩きの張本人は誰なのか？政治と行政がつるんで男女共同参画政策を後退させていく裏舞台が、三井さんの不屈の闘いでオモテに暴露された。豊中で起きたことは全国でも起きている。三井さんの智恵と勇気に学びたい。上野千鶴子（東京大学名誉教授）

ジェンダーに関心を持っている人は、必読です。知らないうちに、自分もバックラッシュ勢力のお先棒を担がされたり、逆に標的にされるかもしれません。バックラッシュ派は、日本会議や新しい歴史教科書や在特会など、名こそ違え、次々現れては行政を脅します。執拗な恐喝、暴力……こういう勢力とは誰だって闘いたくない。バックラッシュ派の攻撃によって、男女平等政策は後退する。

そんな構図がまるでドラマを見ているように次々と展開していきます。すべて実名で登場し、読みだしたらやめられない、とてもおもしろい本です。三井さんが毅然と戦った7年間の記録です。正路怜子（働く女性の平等への挑戦・裁判基金）

この事件は、行政と対決する面や、バックラッシュの空気もあったので、初期から三井さんの闘いにかかわらない選択をした人がいました。行政からの「仕事」が減るのではと思ったようです。バックラッシュに加担してしまう生き方をするかどうかで見れば、どこに自分が立つべきか、わかるものです。しかし、ジェンダーフリー、ジェンダー等の言葉を使うことさえ自粛していく人たち。そういう中、三井さんの側に立つことを選んだ人たちがいて、その闘いは結局「勝利」しました。

この事件のことがわかる本です。関係者がすべて実名で書かれていることも大事な点です。大逆事件に多くの知識人が沈黙したことを思い出します。戦争中に、非戦論を言うことはなかなかできないものですが、幸徳秋水や堺利彦は声を出しました。

伊田広行（「ユニオンぼちぼち」副委員長）

春のフェミ祭りを開催します

日時：5月13日（日）11：00～13：30

場所：東海ジェンダー研究所 6F

参加費：1000円+500フェミ

（フェミを使ってしまった方、借フェミできます）

☆フェミで交換できる品をご持参ください。

本、アクセサリ、食品なんでもオッケーです。

- * 当日は会員坂喜代子さんにランチを作っていただきます。坂ファームで採れた無農薬野菜をふんだんにつかったヘルシーでおいしい料理を食べながら、交流を図れたらと思っています。
- * 価値観を共有している仲間たちと、情報交換ができる楽しい“場”です。初めての方のご参加大歓迎です。その場で入会していただけます。
- * 当日 9:30 より同会場で、「フェミ基礎英語」を開催します。興味のある方は参加ください

*参加申し込み方法：携帯電話→三輪克子 090-5610-7188
内藤菊江 090-2136-0613
e-mail→wws1986@hotmail.com



■5月5日は全ての原発が止まる日 一緒に歩こう

（そのために大飯原発の再稼働はとめなくちゃ）



2012年5月5日、日本の全ての原発が運転を停止する見込みです。原発ゼロの日がいつまでも続くよう、WWの皆様一緒に歩きましょう。

■とき：2012年5月5日（土・こどもの日） 集合：am10:50 デモ出発：am11:15

■ところ：名古屋市「栄」バスターミナル前（中日ビル西側のバスターミナルです）

詳細はこちら→ <http://wp.me/s1E17Z-20120505> 全体の集合は am11:00 です。

なお、4月26日には、福井からの風船とばし風向き調査をしたグループらが「岐阜・愛知も福井の原発の地元だ！再稼働はイヤだ！」として、大型貸切バスで関西電力本店に行き、要請を行う予定です。

女の映画評

『 マーガレット・サッチャー
鉄の女の涙 』
—女性政治家の苦悩—

高野史枝

● 人命濫費映画はイヤ

今年は初っ端から大御所監督による戦争映画の公開が続いている。チャン・ドンゴンとオダギリジョーの長距離友情物語『マイウェイ 12000 キロの真実』（2011／韓国／カン・ジェギユ）、少年とラッキー軍馬の愛情ストーリー『戦火の馬』（2012／アメリカ／スティーブン・スピルバーグ）の2本を観た。その感想は「とにかく人が死に過ぎ！」。この年になると、若者の命の濫費がコタエるのよ。男性監督は、子どもが大人になるまでにどれだけ手間と時間とお金がかかるかが実感できないんでしょうね。戦闘シーンで銃がパーンと火を吹けば、いとも簡単に若者が死ぬ。女はその度ごとに、子どもをここまで大きくするのにかけた労力（と費用）を思い、「ああ、なんてもったいない…」と、ため息が出るのです。もし戦争の廃止を本気で願うなら、世界中の国の首脳をぜんぶ女性にしてみえればいいと心から思う。そりゃ会議はやたら長引いて問題解決に時間はかかるだろうけど、「息子や夫が死んじゃうかもしれない」戦争に、女性首脳なら易々とは踏み切ったりしないよ…という持論を展開しようと思うとき、「ちょっと待て」と登場するのがもとイギリス首相、マーガレット・サッチャーの名前。イギリスとアルゼンチンのフォークランド紛争（戦争）のとき「人命に代えてでも我が英国領土を守らなければならない！」と吼え、

ビビる男性議員のお尻をたたいて軍を出動させたツワモノだ。「女にだって戦争強行派はいるだろ」。むむ、と困る私。どうも理解出来ずにいた彼女を、『マーガレット・サッチャー 鉄の女の涙』（2011／イギリス／フィリダ・ロイド）として女性監督と女性脚本家（アビ・モーガン）が映画化してくれた。ありがとう、知りたかったの。

● あえて使った認知症

夫は他界し、一人で余生を送る86歳のマーガレット・サッチャー（メルル・ストリープ）。認知症をわずらい、夫の死も理解できず、現実と幻想があいまいになっていく彼女は、ふと過去を振り返る。雑貨屋の娘として生まれ、父の影響を受けて政治家を目指した二十代。青年デニスと結婚して子どもにも恵まれるが、政治に意欲を燃やし続け、34歳で保守党の下院議員に当選。1975年には保守党の党首になり、4年後の54歳でついに英国史上初の女性首相になった。しかしそのころのイギリスには、疲弊した経済の立て直し、労働組合との対峙、IRAのテロ攻撃などの難題が山積みしていた。彼女は全力でそれに立ち向かって行った…。

美人で能力があって性格は沈着冷静。献身的に支えてくれる金持ちの夫がいて男の子と女の子の双子に恵まれる。目指した政治の世界では順調に出世、ついには首相という頂点にまで上り詰めた…監督も脚本家も、こういう人を映画化するのはなかなかホネだったろう。だってあまりにも出来すぎ、運も良すぎで、そのまま描いたら、まず反感買うだろうから。そこで製作者たちがあえて使ったのが、75歳で発症したというサッチャーの認知症だ。おぼつかない足取りで買い物に行き、夫の遺品を見て途方にくれる…どん

なに権勢を振るった人間であろうと年を取るし、人生に後悔だってあるという解釈の描写。それまで「なんか偉い人」とだけしか思えなかったサッチャーに、そこで初めて人間的な親しみ、共感を覚えるという仕組みになっている。うまい。

●彼女の苦悩

映画だけではもうひとつマーガレット・サッチャーという人がわからず、彼女自身が書いた自伝を読んでみた。『サッチャー 私の半生 上・下巻』(1995/日本経済新聞社)。上下あわせて900頁近くあるこの本を読み始めてすぐ泣きそうになった。ひたすら政治に関する記述ばかりで読むのがしんどい。砂漠のオアシスと楽しみにしていた結婚式から新婚旅行までの記述はわずか2ページだった！そして読めば読むほど彼女の政治姿勢への反感がムラムラとわいて困った。新自由主義者(規制緩和、自由競争、国営企業の民営化、国家や組合の役割削減)で対外政策はコワモテ(力や威信で押し切る・国防費の増額、核抑止力の維持)などいわゆる「サッチャリズム」で、それは彼女の思想なんだから仕方ないとしても、驚くのは女性に関連する政策への無関心(というより弾圧に近い)。若いころには育児費用(乳母や保育園代など)の税控除に反対したし、学校でのミルクの無償配給を廃止しようとして「ミルク泥棒」などというあだ名を頂戴してる。それまで無償だった医療サービスの有料化も考えていた。不思議だよね。だって働く母親だった自分にも必要な政策ばかりでしょ？

そこでやっと気がついた。サッチャーは意識的に「女のおい」がする政策を無視したのに違いない。そのころ女性議員の数は630数名の中の1割どころか10数人。まして保守党のサッチャーがチラリ

とでも女性政策を出そうものなら、たぶん党内では即座に「彼女は女向けの政治しかできない」というレッテルを貼られ、絶対に表舞台で使われることはなかったはず。サッチャーが最初に入閣したときの理由は「彼女は美人だしフェミニストじゃないから」(と、男性議員が公然と言ったらしい)。頭が良く上昇志向が人一倍強烈な(サッチャー自伝の原題は『権力への道』です!)彼女は「男以上に“男らしく”振舞うことが出世の鍵」と見抜き、組合を力でねじ伏せ、戦争を選択するなど「私は女性施策など関心はなく、力の行使も平気だよ」と、男性社会へのデモンストレーションをやる必要があったということではないだろうか。しかしいつでも強硬派として振舞わなくてはならないというサッチャーにかかっていた無意識の圧力、屈折、葛藤は相当なものだったに違いないし、ストレスもあったはず。もしサッチャーが、女性議員が半数を占めるような議会で活動していたら、随分違った政治家になっていたと推測する。しかも私生活ではそのころの道徳に縛られて「私は夫や子どもによき妻・母だったろうか」なんてクヨクヨしてるし。こっちもストレスだ。監督と脚本家は華やかな政治家人生を送ったように見えるサッチャーの奥深い苦悩を理解し、同情もしたのだと思う。女性が女性を描くよさのある映画に拍手パチパチ。本も何とか読み終わってヤレヤレ。映画の中では誰も死ななくてホッ。



<投稿>

映画『山川菊栄の思想と活動——まずかく疑うことを習え』を見た。

山上千恵子監督山川菊栄記念会（代表井上輝子）企画

三井 マリ子

タイトルは、山川菊栄が書いた短文「男が決める女の問題」の中にあることばだという。当時、文部省の女子教育会議に、女性はひとりもいなかった。それを、彼女はこう怒る。「私たちはいかなる理由によって、私たち自身の意思を無視して審議し決定せられた彼らのいわゆる教育的方針なるものに従って、生ける傀儡となって果すべき義務を認めねばならぬのか」そして、こう断じる。「私たちの姉妹よ、まずかく疑うことを習え。かく疑うことを知った時、そしてこの疑いをあくまで熱心に、あくまで執拗に追及することを学んだ時、そこには私たち婦人の救いの道が開かれることを・・・」

今、私は全国フェミニスト議員連盟の人たちと、「女性議員がひとりもない地方議会は、地方自治にも民主主義にも背く」として運動している。「女性ゼロ議会」を歩いて回っているが、道は遠い。山川菊栄のこの言葉は、21世紀にもあてはまる。

山川は、女性の働く権利を学ぶ場「赤瀾会」結成に参加し、運動を続ける。しかし、1900年以來、治安維持法によって女性は無権利となり、活動ができなくなる。彼女は、翻訳業に転じる。私が30代のころ読んだペーベルの『婦人論』は、山川が30代のころ、彼女の手で翻訳された本だった。

1930年代以降、軍国化、言論統制が強まり、論文発表の場はなくなってしまふ。

そんなとき、今度は、夫 山川均と藤沢市に土地を借りて、うずら飼育をし、うずら卵を売って生計をたてる。

そして敗戦。社会党内閣が誕生し、労働省が新設。山川菊栄は初代労働省婦人少年局長となる。山川は、希望に燃え、まず人事に着手。それが実にふるっている。国の婦人少年局の政策を日本全土に広めるため、各県に地方職員室を設置することになった。しかし地方から上がってきたのは、男、男、男。

山川は、男性だけのリストを無視。それだけでなく、女性主任を見つけ出すため、自分の足で全国を歩き回った。そして、適任者は全国にいたのである。そして、「婦人少年局地方職員主任」をここごとくすべて女性にした！ 21世紀の今さえ超えている。

私の経験を話そう。2000年、私は、全国公募で豊中市の男女共同参画推進センターすてっぷ館長に選ばれ、着任した。その後、「ヌエック」で開かれた全国女性関連施設の代表などの研修会に参加した。受付で、「あなたは、あっちです」と言われた。館長と職員の2種類の札があって、私は、館長のほうに歩いていったからだった。「私は館長です」と言ったら、恐縮していた。しかし、ホールに入り、館長という札のある場所に座ったのは、私を除いてほぼ全員男性だった。受付の反応は自然だったのだ。豊中市のすてっぷも、今は男性を館長にすえた。

さて、映画に戻る。リーフレットやポスター制作に工夫をこらした山川のことを、元婦人少年局職員が証言する。「イロハからわかりやすく書いてある・・・折り方ひとつにしても関心をひくように・・・」。山川がいかに、多くの国民に、女性問題をわかってもらうために心血を注いだかがわかる。

しかし、数年後、山川は解雇される。ある日、突然、人事院の管理職試験に「受からなかったから辞めていただきます」と言われ、局長職を追われた。山川の秘書だった原田冴子さんは、こう証言する。「それを口実にしてお引き取り願った、と。政策の変更で、切りたくなかったのでしょね、はっきり言えば。他の幹部にしてみれば、ホッとしたんじゃないかと思えますけど。首に鈴をつけるつけ方が大変巧妙だったなど、思ってます」

この場面で、「私とまったく同じだ」と心の中で叫んだ。

館長をしていた私は、「すてっぷ体制を強化するための」という名目で、突如、やめさせられた。そして次期館長試験を受験したところ、不合格とされ、完全に

豊中から放逐された。時代は違い、私は提訴した。そして、最高裁で勝利した。

変な試験に不合格だからと、「退職」させられた山川は、どれだけ無念だったことだろう。

この映画を見て、山川菊栄の闘いをさらに大きくしなければならぬ、と決意を新たにした。社会主義思想家、女性解放理論家として仰ぎ見ていた山川菊栄。その彼女の、生活に苦勞する働く女性の側面を見せてくれた山上監督に心から感謝する。

三井マリ子（女性政策研究家）

4月8日 女性ユニオン名古屋セクハラ学習会が開催されました

セクハラ被害者の心理と行動について —誤解されがちなセクハラ被害者のイメージを変えよう—

鶴舞公園の桜も見頃となったこの日、井上摩耶子先生をお迎えして、待望の学習会が開かれた。「セクシャルハラスメント」「ドメスティックバイオレンス」という言葉がなかった時代から、職場・学校・家庭など、社会における女性の生きずらさ、言葉にできないモヤモヤした圧迫感、漠然とした差別感、女性であれば誰もが感じていた事ではないだろうか。これらの事柄は、職場の花・職場の潤滑剤・夫から妻へのしつけ・愛情表現のひとつ、などの言葉で言われてもいた。

井上先生はフェミニストカウンセリングのブレない立ち位置から「セクシャルハラスメント」について、統計やジェンダーの視点を通して、男性だけでなく、女性の中にさえ眠っている、目に見えない意識の壁を分かりやすく、一つ一つ解き明かして行く。そのお話に、人々の心の中に巧妙に仕掛けられたカラクリの数々を目の前に見せられた思いがした。

また、カウンセリングによる性暴力からの回復過程の話や、社会復帰の過程、セクハラ犯罪の壮絶な実例、セクハラ被害者の切ないまでの対処行動など、胸がつぶれる思いで聞いた。休憩タイムには、女性ユニオン委員長の坂さんお手製のおいしいシフォンケーキをほうばりながら、終了時間まで質疑応答が続いた。

セクシャルハラスメントは職場における「性暴力犯罪」です。働く権利を奪うだけでなく人権を侵害する「労働災害」です。女性ユニオン名古屋はセクハラによる精神疾患で退職を余儀なくされた被害者に労災を認めさせる活動を継続しておこなっていきます。

ワーキングウーマン 2011 年度会計報告とお知らせです

2011年度会計報告		2012/3/31	
2011/3/31現在残高		2012/3/31	
郵便局振替口座	¥627,090	郵便局振替口座	¥813,190
普通口座	¥135,744	普通口座	¥98,090
銀行口座	¥63,918	銀行口座	¥63,922
	¥826,752		¥975,202
2011年度			
IN		OUT	
会費・カンパ	¥346,100	会報発行	¥76,360
愛知女性研究者の会より寄付	¥200,000	例会開催費用	¥209,992
年末パーティ会費	¥67,500	キャリアバンキング	¥57,416
		消耗品	¥26,306
		その他	¥95,076
	¥613,600		¥465,150
<特記事項>			
・会報は5月から「隔月」で計6回発行			
・キャリアバンキング 秋のフェミ祭を10月に開催			
・今年度もキャリアバンキング活性化のため、年末パーティ参加費を補助			
・その他としては			
北京jac会議参加費交通費補助、三井マリコ裁判応援交通費補助			
議員質問状送付代金、職務評価DVD購入、脱原発世界大会賛同金およびカンパ			

WW年会費値下げのお知らせ

ワーキングウーマンの年会費 4000 円を今年度から 2000 円に値下げいたします。

理由としては

- ・毎年度の予算残と寄付により、振替口座残高が 800,000 円を超えたため。
- ・学生、若年層が入会しやすい会費にしたいと考えるため。
- ・大きな集会を開く活動から、「働く女性のカフェ」のような少人数の集まりを回数開催する活動にシフトしてきているため。

次回会報送付時に振込用紙を添付しますので、よろしくお願いします。

VOICE OF WOMEN

[日本女性学研究会] No.329, 330

・「発言する保護者ネットワーク from 大阪」に参加しています！・・・大阪の教育、橋下さん、維新の会の教育政策に疑問をもつ保護者のネットワーク。約60名で意見交換、発言をしていく。

・2月例会報告「女性センターという経験」・・・センターの意義や現状、労働のあり方、それらに対するとりくみなどを議論。

センターをどんなふう利用するのか、センターが必要なのか、そこで働くものは志の高さを低賃金で利用されているのではないかなどなど。

NFC ふれあい通信

[名古屋ふれあいユニオン] NO147, 148

・フィジカル分会 偽装破産は許さない！

・・・会社が突然裁判所に破産申告し、従業員を全員解雇。資料をみれば、自作自演の「破産」であることは明白。賃金も未払いがあり、ワガママな経営者に元従業員は途端の苦しみ。

・さよなら原発 in 愛知、明日につなげる大集会に参加一原発再稼働に「原発ノー」の声を上げる！

明日来

[がっこう]コミュニティカあいち（アスク）

24巻12号、25巻1号

・「権力」は旨い「レバ刺し」を食っているだろう・・・1998～2011で牛の生レバー中毒128件、死者0。ユッケは中毒27件、死者5名。これにより、「レバ刺し」まで禁止にしようとして厚労省。教員を含む労働者の過労死は14年間で5人では済まないし、身体・精神的病になった労働者は128件ばかりではない。ユッケ・レバ刺しを売れば厳罰なのに、過労死させた社長・経営者は罪にならない。まさに、ルールは強者のもの。弱者は闘うほかはない。

・不思議ながっこう・・・私（岡崎勝さん）は高学年を担当すると、教室の事務機の周囲に赤いテープを貼って「これ以上、先生に近づかないように」といっている。変だけどころすれば安心なのだ。・・・セクハラよばわりされないように、女の子対策だそうだ。

男女差別賃金をなくす連絡会ニュース

2012年月16日

・学習会「原発なくても大丈夫」講師：歌川学（産総研）・・・原発縮小でも、エネルギーの需要と供給の多くの選択が可能、温暖化対策と両立する手段がある。震災復興、失業対策、脱貧困と脱格差社会なども諸課題とも共通に取り組める選択がある。それらを後押しする政策が必要。エネルギー選択は、国民が決めていく課題。（政府の独立行政法人の研究者がこういう研究しているのに・・・政府は・・・筆者）

・日航乗務員不当解雇裁判・・・3月29日パイロット、客室乗務員の「整理解雇は有効」と判決ができる。整理解雇4条件について矛盾にみちた会社側の主張をうのみにしたもの。原告団は控訴を決める。

それゆけ女たち

[セクハラハラスメントとたたかう労働組合ばあぷる]

212, 213

・2月ミーティング報告 就活と若者「就職とは何か」「就活とブラック企業」(森岡孝二/著)をよんで

・とほほの役立たず日記 その16・・・寒波のなかにも春がきている。日は長くなり、夏になれば夜の10時20分まで文庫本が読める。ただし、花火は夏は明るすぎてダメ。冬の風物詩なのだ。

・ばあぷる総会報告

・ばあぷるレポート 3.11と憲法9条の集会にいつてきました・・・「とめよう改憲！おおさかネットワーク」主催。雨宮処凛さんの講演「3.11後の格差と憲法」というトークセッション。管理教育のせいで「デモなんかして迷惑かけちゃいけない」と若者は考える。成果主義、競争主義、能力主義の社会で生き延びるには、自分を肯定しゆるく生きること、そして人とつながること。

女性ユニオン名古屋ニュースレター

[女性ユニオン名古屋] No. 16

・学習会「セクハラ被害者の心理と行動についてー誤解されがちなセクハラ被害者のイメージを変えようー」井上摩耶子(ウイメンズカウンセリング京都代表)・・・セクハラの原因・背景を理解するためのジェンダー視点、誤解される被害者の心理と行動、被害者へのフェミニストカウンセリングの役割。セクハラは「性暴力犯罪」で「労働災害」です。

・女性ユニオンのホームページが変わりました・・・お気に入り追加してください。

愛知別姓の会ニュース

[あいち別姓の会] No. 125

・別姓訴訟の動向・・・動きなし。「なぜ別姓に強固に反対する国会議員が多いんだろう？」「政治家には愛人のいる人が多いんで抵抗するのは？」

・立法不作為を問う！民法改正を求める院内集会・・・国際女性デーの3月8日参議院議員会館101会議室にて、m ネット・民法改正情報ネットワーク主催。民法改正をめぐる国連の動き、別姓訴訟の解説、アピール採択。



INFORMATION・情報・じょうほう



【愛知淑徳大学ジェンダー女性学研究所】

講座
講師
日時

第4期連続講座「キャリア・労働とジェンダー」
○福沢 恵子(昭和女子大学客員教授)
6月14日(木)13:30-15:00 長久手キャンパス 7号棟 741 教室
○伊田 広行(立命館大学大学院非常勤講師)
6月20日(水)11:10-12:40 長久手キャンパス 3号棟 325 教室
○竹信 三恵子さん(和光大学教授)
6月28日(木)15:10-16:40 星が丘キャンパス 1号館 15B 教室

問合

◎要問い合わせ Tel: 0561-62-4111 内線 2498 Fax: 0561-63-9308
E-Mail: igws@asu.aasa.ac.jp



【つながれっとNAGOYA】

講演会
講師

「女性の仕事は後半からがおもしろい-仕事、結婚、家族、老い。」
坂東真理子(昭和女子大学学長)

6月16日(土)13:30~15:00

交流ラウンジ 参加費 1,000円 共催 中部ダイバーシティNet 託児 有り実費

ホット
スペース

第1回女性のための『ほっとスペース2012』

～美容の力で元気になろう！ メイク&マッサージでスキンケア～

東日本大震災の被災地より避難されている女性のみなさんに、
一息ついて、ほっとしていただくためのスペースを開設します。

○対象 東日本大震災被災地より避難されている女性

日時

第1回 5月17日(木) ① 午前 10:00~12:00 ② 午後 13:30~15:30

要申込:定員 30名(各回15名)5/10 必着 名古屋市総務局男女平等参画推進室まで

Tel:972-2234 または a2233@somu.city.nagoya.lg.jp

講座

平成24年度実践講座

<1>労働・社会保険の実務講座

定員 40名 受講料 6,500円+教材費 2,500円

木曜日 5/31から全13回 19:00から20:30

講師:島田紀子、神谷さつき、鈴木久子、竹尾祥子

<2>からだづくり、わたしづくり—自分と向き合う時間を大切にするために

対象 女性のみ 定員 15名 受講料 2,500円

金曜日 6/29,7/20,8/10,8/31,9/24 全5回 10:00から12:00

講師:塚田恵(カウンセラー、元女性センター相談員)

<3>一人ひとりのキャリアアップをめざして—今より、もう一歩を踏み出す!

対象 女性のみ 定員 20名 受講料 2,000円(資料代含む)

日曜日 7/8,15,22,29 全4回 10:00から12:00

講師:重原惇子(ICDS キャリア・コンサルタント、NPO 法人参画プラネット常任理事)

渋谷典子(桜花学園大学・愛知学泉大学講師、NPO 法人参画プラネット代表理事)

<4>人間関係を元気にするプレゼンテーション講座

問合	定員 20名 受講料 2,000円(資料代を含む) 9月8日、9日 10:00 から 12:00 及び 13:00 から 15:00 本間英彦(キャリア・コンサルタント/経営コンサルタント) つながれっとNAGOYA TEL:052(241)0311, receipt-tsunagalet@sweet.ocn.ne.jp
----	--



【名古屋市女性会館】

講座	『女性学』明日へのパスポート 5月22日から6月19日まで 火曜日 午前10時から正午まで 女性・男性30人(託児20人) 受講料 1,500円 ・5/22(火)見方を変えればココロも軽く -本当は身近な社会的性別(ジェンダー)- 講師 愛知教育大学 教授 山田 綾 ・5/29(火)“見えない暴力”に気づこう -身近にあるDV- 講師 名古屋市男女平等参画推進室 主幹(相談) 景山 ゆみ子 ・6/5(火)メディア情報のウラ・オモテ -お料理番組と主婦- 講師 東海学園大学 非常勤講師 山尾 美香 ・6月12日(火)意外と知らない“自分らしさ” -世界が広がる新しい気づき- 講師 金城学院大学 非常勤講師 杉本 美晴 ・6月19日(火)パーソナルカラー診断でわかる私の魅力 -自信をもって明日への一歩- 講師 カラースタイリスト 松井 香央梨
問合	名古屋市女性会館 Tel:052-331-5288 mail: a3315288@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

★脱原発関連行事

4/29 祝 1:30	伊藤千尋 講演会 ＝世界が脱原発に向かう中で日本は？＝ ジャーナリスト(朝日新聞記者) @名古屋市女性会館	国民保護法制を考える会 ¥1000円 西英子(052)808-3241
4/29 祝 10:00 14:00	『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会 一回目 10:00～ 二回目 14:00～ @日進市民会館小ホール	世代の子どもたちの“いのち・くらし・エネルギー”を考える会 ¥前売り1000円 e-mail: jisedaik@gmail.com
5/12 土 13:30 15:30	「災害がれきの広域処理」 池田こみち氏 「内部被曝について考える」 矢ヶ崎克馬氏 @刈谷市産業振興センター	いのちと未来を守る大集会実行委員会 各講演700円(当日 各講演900円) 城内志津 090-3457-3699 sizufu1-158@ezweb.ne.jp 渡辺優子 090-3959-4692 yuyuyu.wata@gmail.com
5/26 土 13:30	広瀬隆 講演会 『第二のフクシマ』が起これば日本は滅亡！ 私たちが生き残るために、何を第一にするべきか @名古屋市中村文化小劇場	国民保護法制を考える会 ¥1000円 西英子(052)808-3241
5/29 火 ～ 6/3 日	広河隆一チェルノブイリ写真展 ～26年前何が起きたのか 何が続いているのか～ @名古屋市政資料館3階	チェルノブイリ26周年企画 in 名古屋実行委員会 ¥無料 080-3076-5158(森崎)
6/24 日 13:30	☆原発とメディア 3.11後の報道を問う☆ 『週刊金曜日』発行人 北村肇 講演会 @名古屋市女性会館 ホール	北村肇講演会実行委員会 参加費: 1000円 連絡先: 西英子(052)808-3241